

試験報告書

平成23年6月6日

大阪府大阪市都島区高倉町3-5-28
加陽印刷株式会社 殿財団法人 化学研究評価機構
高分子試験・評価センター
大阪事業所 所長 栗本 徹
〒577-0065 大阪府東大阪市高井田中1-5-3
TEL 06-6788-8134 FAX 06-6788-7891

品名	まな板シート
試験方法	抗菌性試験：JIS Z 2801:2010（抗菌加工製品－抗菌性試験方法・抗菌効果）による。 試験菌株 黄色ぶどう球菌 <i>Staphylococcus aureus</i> subsp. <i>aureus</i> NBRC12732 大腸菌 <i>Escherichia coli</i> NBRC3972
試験年月日	平成23年6月6日

貴社から提出された試験体の試験結果は下記のとおりです。

細菌の種類	無加工試験片		抗菌加工試験片 24時間後の生菌数の 対数値の平均値	抗菌活性値
	接種直後の生菌数の 対数値の平均値	24時間後の生菌数の 対数値の平均値		
黄色ぶどう球菌	4.15	4.10	-0.20	4.3
大腸菌	4.12	6.10	-0.20	6.3

本試験報告書を他に掲載するときは当センターの承認を受けてください。

責任者	担当者
	



試験実施期間：平成23年5月24日 ～ 平成23年6月6日

試験に用いた試験片，フィルム及び試験菌液：

項 目		概 要
抗菌加工試験片	種類	検体（抗菌加工品）※試験面は調理面とした。
	大きさ	50mm×50mm
	形状	正方形
	厚み	0.7mm
無加工試験片	種類	ポリエチレンフィルム
	大きさ	50mm×50mm
	形状	正方形
	厚み	0.1mm
被覆フィルム	種類	ポリエチレンフィルム
	大きさ	40mm×40mm
	形状	正方形
	厚み	0.1mm
試験菌液の接種量	黄色ぶどう球菌	0.4mL
	大腸菌	0.4mL
試験菌液の生菌数	黄色ぶどう球菌	7.5×10^5 個/mL
	大腸菌	8.0×10^5 個/mL
清浄化の方法		エタノール

備考：（抗菌効果の定義）

「この規格の試験方法によって得られる抗菌活性値が2.0以上のとき，抗菌加工製品は抗菌効果があるものと判断する。」

(JIS Z 2801:2010抗菌加工製品－抗菌性試験方法・抗菌効果より抜粋)

―― 以下余白 ――

責任者	担当者